

Ⅲ 発表演題および発表者

発表時間 1 題 10 分、質疑・助言 5 分

発表順序	時間	座長	発 表 演 題	発表者	道府県名
1	10:00 } 10:15	橋谷田豊先生	隠岐諸島で開催したはじめての超音波検査技術研修会とその後の意識調査について	野村 亮	島根県
2	10:15 } 10:30		飼料高騰下におけるTMRセンター利用農場の繁殖成績改善の取り組み	山口英一郎	千葉県
3	10:30 } 10:45	平子誠先生	繁殖改善に向けたPAG s 検査の活用ポイントの検討	廣川雄哉	北海道
4	10:45 } 11:00		繁殖成績改善による子牛生産率向上への取り組み	野崎 旭	鹿児島県
5	11:00 } 11:15		チームでサポート「うっかりをカバーします！」和牛繁殖巡回指導の取り組み、10年後の今	下瀬将司	島根県
6	11:15 } 11:30	岩田尚孝先生	受精卵移植を活用した黒毛和種繁殖経営規模拡大と産地づくりの取り組み	菅 剛	山形県
7	11:30 } 11:45		尻・陰部の角度と尿腔・受胎率との関係性	竹田颯斗	北海道
8	11:45 } 12:00		乳牛における人工授精時のシース管カバーの有効性	笠原真優	北海道
9	12:00 } 12:15	大澤健司先生	卵胞嚢腫が疑われる大卵胞と成熟卵胞が共存する場合の受胎性について	貞刈 陽	福岡県
10	12:15 } 12:30		黒毛和種繁殖牛に対する膈内留置型ホルモン製剤を使用した定時人工授精法の受胎成績調査	笠井一人	兵庫県
11	12:30 } 12:45		低単位eCG剤を追加したプログラム移植の有用性	石川憲明	富山県